

1977・3・25

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 137

福岡市東区箱崎6丁目10番1号  
九州大学大型計算機センター  
共同利用掛(TEL092-641-1101)  
内線 2256

## 目 次

- ◇ センター利用のための説明会開催について . . . . . 1
- ◇ 利用の手引 ファイル編 の訂正 . . . . . 2

### ◇ センター利用のための説明会開催について

センターを利用するうえに必要な事項について、下記により説明会を開催しますので、希望者はお申込みください。なお、定員になり次第締切りますのであらかじめご了承ください。

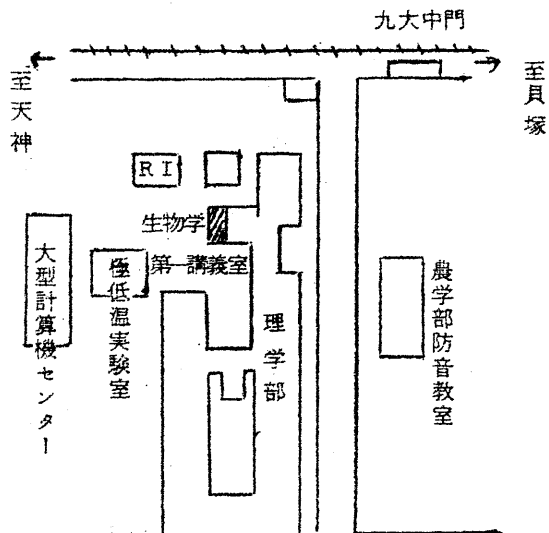
### 記

- 期 日 4月14日(木曜日)
- 対 象 プログラミング経験者(FORTRAN等)で、今後センター利用する人
- 募集人員 60名
- 会 場 理学部 生物学教室(第一講義室)
- テキスト 利用の手引 基本編(注1)
- 準備する物 ソースプログラムカード (FORTRAN等で300枚以内)
- 時 間 割

9:30	12:00	13:00	15:00	16:00
センター利用方法	昼 休 み	リストの見方	修正後のカードを オープンカードリ ダーより入力する	
カードリーダーの操作方法		エラーの見方とその処置方法		

- 申込み先 九州大学大型計算機センター共同利用掛(内2256, 2264)
- 申込み期間 4月1日(金)～4月9日(土)

注1) 持参のカードは, センターで計算処理し, それぞれについてリストの見方などを説明します。



(共同利用掛 電(内)2256)

◇ 利用の手引 ファイル編 の訂正

頁	行	訂 正 後	訂 正 前
7	1	¥NO A010100Q	¥NO F010100Q
8	1	¥NO A010101Q	¥NO F010101Q
9	1	¥NO A010203Q	¥NO F010203Q
	11	¥NO A010204Q	¥NO F010204Q
	下9	¥NO A010205Q	¥NO F010205Q
11	1	¥NO A010301Q	¥NO F010301Q
	16	¥NO A010302Q	¥NO F010302Q
	下6	¥NO A010303Q	¥NO F010303Q
13	下8	¥NO A020010Q	¥NO F020010Q
16	下9	ポリユーム通番	ポリユーム通番
19	下2	␣は空白を意味する	␣はブランクを意味する
26	9	[STEP→m]	[, STEP→m]

頁	行	訂 正 後	訂 正 前
48	脚注	<p>＊1 本編4・5・1 マルチ・ファイル処理のための制御文を参照</p>	(追加事項)
49	1 10 脚注	<p>＊1 エレメントのディレクトリを印刷する。</p> <p>＊2 PRINT[ C ]</p> <p>＊1 エレメントに関する情報(エレメント名, 作成年月日, 形式, 更新回数など)が書き込まれている。</p> <p>＊2 本編4・5・1 マルチ・ファイル処理のための制御文を参照。</p>	<p>＊2 エレメントのディレクトリを印刷する。</p> <p>PRINT[ C ]</p> <p>(追加事項)</p>
	下1	PUNCH[ P ] {(省略)}, ...	PUNCH[ P ] {(省略)}...
54	5	<p>SELECT</p> <p>{ fdname fdname(エレメント名, ...), ... (エレメント名, ...) }</p>	<p>SELECT</p> <p>{ fdname fdname(エレメント名, ...), ... (エレメント名, ...), ... }</p>
55	下9	4・4・2 ファイルの消去(ユーザ名=F0123とする)	4・4・2 ファイルの消去(ユーザ名=F0123とする)
60	12	PUNCH DDOLD01(C), /I= ELM00010-ELM01000...⊙	PUNCH DDOLD01(C)/I= ELM00010-ELM01000...⊙
65	3 下9	IF(Y)1, 2, 3 FUM00040 SOSU(KOSU)=1 ABC00160	IF(Y)1, 2, 3 FUM00040 SOSU KOSU=1 ABC00160
66	下12	IF(I, GT. N) GO TO 900 SOS00090	IF(I, GT. N)GO TO 900 SOS00090

頁	行	訂 正 後	訂 正 前
69	2	¥FORTRAND	¥FORTRAN-D
94	13	書式つき入出力文と書式なし入出力文 があり、表5・5のようになっている	書式つき入出力文と書式なし入出力文 があり、表1・1のようになっている
96	2	補助入出力文には表5・7のようなもの がある。 脚注 米1 本編P.104 1・4・1)文字形式を参照。 米2 本編P.108 1・4・2)バイナリ形式を参照。	補助入出力文には表1・3のようなもの がある。 米1 1・4・1)参照 米2 1・4・2)参照
97		表5・8の UPDATE を WRITE UPDATE 米2 WRITE に変更 脚注 米2 本編P.103(7) UPDATE WRITE の例を参照。	(追加事項)
103	下7	BACKSPACE 1	BACKSPACE
104	脚注	米3 本編P.85 1・4・1)レコードとブロックを参照	米3 1・4・1)レコードとブロック参照
121	4	最終ブロック DL	最終ブロック 135+DL